

2018年8月3日

上場会社名 株式会社 なとり

上場取引所 東

コード番号 2922 URL <http://www.natori.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 名取 三郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長兼経理部長 (氏名) 安宅 茂

TEL 03-5390-8111

四半期報告書提出予定日 2018年8月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	11,074	0.1	396	14.0	404	11.5	268	10.0
2018年3月期第1四半期	11,066	10.7	460	41.7	457	41.9	297	43.6

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 345百万円 (1.4%) 2018年3月期第1四半期 340百万円 (28.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	21.30	
2018年3月期第1四半期	23.68	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	39,142	19,512	49.9
2018年3月期	38,914	19,293	49.6

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 19,512百万円 2018年3月期 19,293百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		10.00		10.00	20.00
2019年3月期					
2019年3月期(予想)		10.00		10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2018年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 9円00銭 記念配当1円00銭
2018年3月期期末配当金の内訳 普通配当 9円00銭 記念配当1円00銭

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,400	2.0	1,510	16.5	1,500	16.3	1,000	22.4	79.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、[添付資料]P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年3月期1Q	15,032,209 株	2018年3月期	15,032,209 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2019年3月期1Q	2,449,414 株	2018年3月期	2,449,414 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2019年3月期1Q	12,582,795 株	2018年3月期1Q	12,582,836 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示変更について)

当第1四半期より、日付の表示を和暦から西暦へ変更しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間において、当社グループは、新製品の導入及び市場定着を積極的に進め、各エリアの嗜好に合った製品の重点投入や販売促進等に引き続き取り組んだことにより微増収となりました。しかし、2017年3月期の下半期以降、記録的な不漁が続く国産するめいかの状況が更に悪化したことに加え、梅が不作だったことの影響等も続いており、製品の規格変更などの諸施策を講じたものの、利益を減少させることになりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高110億74百万円（前年同四半期比0.1%増）、営業利益3億96百万円（同14.0%減）、経常利益4億4百万円（同11.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億68百万円（同10.0%減）となりました。

		前第1四半期 自 2017年4月1日 至 2017年6月30日		当第1四半期 自 2018年4月1日 至 2018年6月30日		差引増減額・率	
		金額 百万円	構成比 %	金額 百万円	構成比 %	増減額 百万円	増減率 %
連 結	売上高	11,066	100.0	11,074	100.0	7	0.1
	売上総利益	3,239	29.3	3,130	28.3	△109	△3.4
	販管費	2,778	25.1	2,733	24.7	△45	△1.6
	営業利益	460	4.2	396	3.6	△64	△14.0
	経常利益	457	4.1	404	3.7	△52	△11.5
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	297	2.7	268	2.4	△29	△10.0

セグメント別および製品群別の売上の状況は、下記の通りであります。

区 分		前第1四半期 自 2017年4月1日 至 2017年6月30日		当第1四半期 自 2018年4月1日 至 2018年6月30日		差引増減額・率	
		金額 百万円	構成比 %	金額 百万円	構成比 %	増減額 百万円	増減率 %
食 品 製 造 販 売 事 業	水産加工製品	4,835	43.7	4,666	42.1	△169	△3.5
	畜肉加工製品	1,963	17.7	2,009	18.2	46	2.4
	酪農加工製品	2,004	18.1	2,006	18.1	1	0.1
	農産加工製品	425	3.9	484	4.4	59	13.9
	素材菓子製品	542	4.9	575	5.2	32	6.0
	チルド製品	200	1.8	263	2.4	63	31.6
	その他製品	1,018	9.2	990	8.9	△27	△2.7
	計	10,990	99.3	10,996	99.3	6	0.1
不動産賃貸事業計		76	0.7	77	0.7	1	1.6
売上高合計		11,066	100.0	11,074	100.0	7	0.1

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(食品製造販売事業)

売上高を製品群別に分類しますと、水産加工製品は、巾着タイプのチーズかまぼこや、おつまみ昆布、いかフライなどが売上を伸ばしましたが、いか製品の売上が減少したことにより、水産加工製品全体としては減収となりました。畜肉加工製品は、「THEおつまみBEEF 厚切ビーフジャーキー」などのジャーキー製品が引き続き好調に推移したことと、18本入りの「ペンシルカルパス」などのドライソーセージ製品も売上に貢献したことで増収となりました。酪農加工製品は、新製品の「チーズスティック」などが奏功し、増収となりました。農産加工製品は、健康志向の高まりにより、食塩無添加のナッツ製品が売上を伸ばし、増収となりました。素材菓子製品は、ほし梅などの梅製品の売上が好調に推移し、増収となりました。チルド製品は、一部大手チェーン向けのフードバック製品や、チルドチーズ鱈製品が売上を伸ばしたことで、増収となりました。その他製品は、新製品の「磯貝 だし醤油焼き」などのレトルト製品が売上を伸ばしましたが、その他製品全体としては減収となりました。

以上の結果、食品製造販売事業の売上高は109億96百万円(同0.1%増)、営業利益は3億43百万円(同16.4%減)となりました。

(不動産賃貸事業)

売上高は77百万円(同1.6%増)、営業利益は53百万円(同6.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、391億42百万円(前連結会計年度末比2億28百万円増)となりました。

資産の部では、原材料や仕掛品が増加したこと等により、総資産が増加いたしました。

負債の部では、支払手形及び買掛金の増加等により、負債合計は196億29百万円(同9百万円増)、純資産の部では利益剰余金の増加等により純資産合計は195億12百万円(同2億19百万円増)となりました。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末比0.3ポイント増の49.9%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の通期業績予想につきましては、2018年5月9日に公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,937,275	3,802,090
受取手形及び売掛金	8,009,506	7,795,345
商品及び製品	1,071,509	979,024
仕掛品	653,852	803,376
原材料及び貯蔵品	3,273,138	3,823,911
その他	231,008	214,447
流動資産合計	17,176,290	17,418,195
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,401,831	10,278,595
土地	5,690,670	5,690,670
その他(純額)	3,539,842	3,499,116
有形固定資産合計	19,632,344	19,468,383
無形固定資産	200,886	204,530
投資その他の資産	1,904,501	2,051,134
固定資産合計	21,737,732	21,724,048
資産合計	38,914,023	39,142,243

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,710,585	6,250,108
短期借入金	1,830,000	1,830,000
1年内返済予定の長期借入金	524,120	524,120
未払法人税等	164,064	80,924
賞与引当金	323,716	257,395
役員賞与引当金	17,000	4,250
その他	3,523,870	3,287,854
流動負債合計	12,093,357	12,234,652
固定負債		
長期借入金	3,590,920	3,526,390
役員退職慰労引当金	705,704	691,642
退職給付に係る負債	803,345	797,608
資産除去債務	5,825	5,825
その他	2,421,089	2,373,133
固定負債合計	7,526,884	7,394,600
負債合計	19,620,242	19,629,252
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,975,125	1,975,125
資本剰余金	2,290,923	2,290,923
利益剰余金	16,628,675	16,770,901
自己株式	△2,095,996	△2,095,996
株主資本合計	18,798,727	18,940,953
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	411,575	490,541
為替換算調整勘定	90,372	85,797
退職給付に係る調整累計額	△6,894	△4,301
その他の包括利益累計額合計	495,053	572,037
純資産合計	19,293,780	19,512,990
負債純資産合計	38,914,023	39,142,243

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
売上高	11,066,355	11,074,138
売上原価	7,826,531	7,943,902
売上総利益	3,239,823	3,130,236
販売費及び一般管理費	2,778,883	2,733,667
営業利益	460,940	396,568
営業外収益		
受取配当金	11,873	13,140
受取賃貸料	7,024	6,805
その他	13,690	12,054
営業外収益合計	32,588	32,001
営業外費用		
支払利息	4,965	6,572
賃貸費用	7,857	7,398
持分法による投資損失	23,200	9,457
その他	9	421
営業外費用合計	36,034	23,849
経常利益	457,495	404,720
特別損失		
固定資産除却損	236	0
特別損失合計	236	0
税金等調整前四半期純利益	457,258	404,720
法人税等	159,275	136,667
四半期純利益	297,982	268,053
親会社株主に帰属する四半期純利益	297,982	268,053

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
四半期純利益	297,982	268,053
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	43,943	78,966
退職給付に係る調整額	5,138	2,592
持分法適用会社に対する持分相当額	△6,807	△4,574
その他の包括利益合計	42,274	76,984
四半期包括利益	340,257	345,037
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	340,257	345,037
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。